





巧妙な手口で若者に忍び寄る悪質商法

近年、マッチングアプリやSNSなどを通じた、若者をターゲットとした。マルチ商法等の勧誘についての相談が増えています。

トラブルに遭わないためのポイント

- ■会った際に、**別のイベントやビジネス等に誘われたら要注意**!
- 『絶対にもうかる』、『楽に稼げる』、『親には内緒』は悪質商法の誘い文句!
- ■借金を勧められたら要注意!
- ■契約をしたくない場合には、はつきりと断りましょう!
- ■高額な契約をする前に、一旦距離を置き、周りの人に相談を!

゚断リ切れず契約してしまった場合も、諦めずにすぐご相談を!◯

- ■特定商取引法に規定する連鎖販売取引の場合は、契約書面を受け取った日 (最初の商品の引渡しの方が後である場合には、その日)から数えて20日 以内は、クーリング・オフ(契約解除)が可能です。
- ■契約書に「クーリング・オフできない」と書いてあったり、クーリング・オフ期間を過ぎているように見えても、**契約を解除できる場合があります**。 諦めずに消費生活センターなどに相談しましょう。
- ■クーリング・オフ通知の書き方

https://www.kokusen.go.jp/soudan_now/data/coolingoff.html





-人で悩まずに、 すぐにご相談ください! 全国共通の電話番号 「消費者ホットライン 188 (いやや!) 」

消費者庁 消費者ホットライン188 イメージキャラクター イヤヤン 特定商取引法ガイド

経済産業省 中部経済産業局 消費者相談室 電話番号 052-951-2836 (平日10:00~16:00)